

町長の行政報告



池田町長

借楽荘における不適切事例への対応

県から監査結果の通知と勧告が届いた。

内容は、管理者が従業者に対して必要な指揮命令を行っていない、勤務表への常勤・非常勤の区分表示の不備、災害訓練についての不備などである。

勧告は、緊急やむを得ない場合でないにもかかわらず身体的拘束などを行い、またその記録を作成していないこと及び法令遵守責任者の責務、組織体制の不備に係るものであった。

既に改善に着手している事項も踏まえて、引き続き改善に取り組んでいく。

幼児教育・保育の無償化に係る給食費の徴収

令和元年10月から始まる幼児教育・保育の無償化は制度上、給食費は保護者から徴収することとなっているが、町は子育て世代の経済的負担軽減の観点から徴収しないことにした。

吾北分校の寮整備

吾北分校の活性化や生徒数確保の一つに寮整備が掲げられている。今回、公営住宅「リバーサイド津賀才」の空室を寮として活用できるように国に申請し承認された。

三瀬中学校の利活用

現在休校となっている町立三瀬中学校の利活用に係る公募を実施し、2件の応募があった。9月下旬にヒアリングを実施し、利用団

体を決定していく。

仁淀病院薬剤師の欠員

これまで常勤職員3人で調剤業務を行ってきたが、この間2人が続けて退職した。薬剤師は病院運営に必要不可欠な職種であり、各方面での求人を行っている。

薬剤師は事業者間で人材の争奪戦となっているが、公立病院は民間に対し、低い給与水準になっており、人材が集まらない大きな要因となっている。

そのため人材確保の一つとして薬剤師手当を設けることとした。

株式会社ソラヤマ いしづち

地域の観光戦略を企画・立案する「戦略づくり」、ツアー商品の企画・販売、販路開拓を行う「旅行業」、いしづちエリアの魅力を伝える「プロモーション」、地域観光サービスの担い手を育成する「ヒトづくり」、観光サービスを磨き上げ、新たなサービスを創出する「観光サービス創出支援」の五

つの事業を行っている。

かわむらメソッドさんかん元気塾事業

川村先生をいの町健康特使、通称「壁ドン健幸特使」として任命し、令和元年度開催の「健康まつり」で委嘱式を行う。

今後も「かわむらメソッドさんかん元気塾」を契機として「壁ドン体操」を広く長く継続できるように事業展開していく。

南海トラフ地震臨時情報

南海トラフ沿いで異常な現象が観測された場合、氣象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されることとなっており、町としても減災に生かすことができよう、関係課で連携し、防災対応を検討していく。

北浦地区灌漑対策事業の進捗状況

安定した水の供給を図り、効率的な畑作を実現するため、平成29年度より地元並びに関係機関と協議を

重ね、国の補助事業を活用し、総事業費7億8500万円の「北浦地区灌漑対策事業」を実施できることとなり、令和元年度より事業を開始した。

仁淀川加田築堤事業

懸案事項であった共有地及び竹藪の売却は加田地区総会で承認され、国土交通省と売買契約が締結された。

残る民有地についても用地契約に向けて手続きを進めている状況と聞いている。

令和元年度から築堤工事を着手すると国土交通省から聞いている。

伊野幼稚園・伊野小学校改築工事の完成報告

平成26年度から取り組んできた改築工事がすべて完了し、令和元年8月31日に完成報告会を開催した。

2学期からは計画通り給食センターも稼働となり、各学校への給食配送も開始した。